

報道関係各位

2022年11月17日

公益財団法人 国際高等研究所

## 国際高等研究所「けいはんな“エジソンの会”」第41回会合のご案内

### 「宇宙の未来 ～宇宙の可能性と宇宙ビジネスの最前線～」

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 <sup>もりしょうすけ</sup> 森 詳介、所長 <sup>まつもとひろし</sup> 松本 紘）は、立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年度から「けいはんな“エジソンの会”」を開催しています。

第41回会合では、宇宙開発で世界をリードし、自らが超小型衛星開発で多くの成果を有し、後進の指導・育成でも日本の宇宙産業を牽引されている中須賀真一氏より、宇宙開発が秘める大きな可能性と宇宙ビジネスがもたらす未来の生活や社会について、日本が誇る最先端技術のご説明を通してお話頂きます。

企業からは、合成開口レーダー（SAR）衛星から地球を見つめ、新たな情報によるイノベーションで持続可能な未来を目指す新井元行氏より、次世代の小型衛星開発と衛星データ活用の最前線についてお話頂きます。また、学生時代より超小型衛星の開発に携わり、現在はスタートアップで宇宙の持続可能性（スペースサステナビリティ）の実現を目指す伊藤美樹氏より、軌道上サービスの技術開発動向と今後の展望についてお話頂きます。

#### 【開催概要】

- ◆日時 2022年12月23日（金）14：00～17：45（受付：13:30～）
- ◆場所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）
- ◆プログラム ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、プログラムや形態を変更しております。

14:00-15:00 「宇宙が社会に貢献する未来を見据えて  
～超小型衛星の新しい潮流と宇宙ビジネスの今後～」

<sup>なかすか しんいち</sup> 中須賀 真一氏 東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授

15:00-15:40 「次世代の小型衛星の開発と観測データの活用  
～災害、環境、社会インフラのリスクから人類を守る～」

<sup>あらい もとゆき</sup> 新井 元行氏 株式会社 Synspective 代表取締役 CEO

15:50-16:30 「持続可能な宇宙環境の実現を目指して ～宇宙のロードサービス確立への取組み～」

<sup>いとう みき</sup> 伊藤 美樹氏 株式会社アストロスケール 代表取締役

16:35-17:45 インタラクティブ・セッション

ご登壇者（中須賀真一氏、新井元行氏、伊藤美樹氏）

<sup>うえだ なおのり</sup> 上田 修功氏 エジソンの会スーパーバイザー

今回は情報交換会を中止とさせていただきます。

- ◆参加費 一般 3,000円 大学生および大学院生（30歳以下）は無料
- ◆定員 50名（先着順） 18歳以上
- ◆主催：国際高等研究所 ◆後援：理化学研究所 関西文化学術研究都市推進機構
- ◆申し込み方法（ホームページ） <http://www.iias.or.jp/communication/edison>

※当会合は一般参加者を受け付けております。告知記事にご協力いただきますようお願い申し上げます。  
また報道関係者の皆様のご参加ご取材を受け付けております。（別紙参照・報道関係者の方は参加無料）  
なお、周辺地域での感染拡大の可能性が報告された際は開催を中止する場合がありますのでご了承ください。

## ○「けいはんな“エジソンの会”」の目指すところ

けいはんな「エジソンの会」は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たすとともに、立地機関の研究者や技術者のコミュニティを形成し、具体的な「オープンイノベーション」の成功事例の確立に寄与することを目指し、2016年6月21日に発足しました。

「エジソンの会」は発足以来、AIを中心とした最新の科学技術の動向や知識の共有、国の研究機関や大学での研究開発成果、先進企業の取り組み、人文社会面からの考察等、参加機関に対し、知識の幅を広げるための取り組みを実施し、これまでに40回の会合を開催してきました。

## ○第41回会合の概要

太古の昔より我々人類は星空を眺め、その先にあるものを夢見、遙か先の未来に思いを馳せて来ました。1961年ボストーク1号が初めて人類を宇宙に運び、その8年後にはアポロ11号が人類を月面に運びました。その後も人類は宇宙への果敢な挑戦を続け、最新科学技術とともに進化してきましたが、これまで超大国のリードのもとに進歩してきたと言っても過言ではありませんでした。

第41回会合では、宇宙開発で世界をリードし、自らが超小型衛星開発で多くの成果を有し、後進の指導・育成でも日本の宇宙産業を牽引されている中須賀真一氏より、宇宙開発が秘める大きな可能性と宇宙ビジネスがもたらす未来の生活や社会について、日本が誇る最先端技術のご説明を通してお話を頂きます。

企業からは、合成開口レーダー（SAR）衛星から地球を見つめ、新たな情報によるイノベーションで持続可能な未来を目指す新井元行氏より、次世代の小型衛星開発と衛星データ活用の最前線についてお話を頂きます。また、学生時代より超小型衛星の開発に携わり、現在はスタートアップで宇宙の持続可能性（スペースサステナビリティ）の実現を目指す伊藤美樹氏より、軌道上サービスの技術開発動向と今後の展望についてお話を頂きます。

宇宙ビジネスの現状と今後の潮流に触れ、宇宙の未来を見つめることで、開かれた宇宙の可能性について、ご登壇者と議論しながら一緒に考えてみませんか。

<エジソンの会に関するお問合せ> けいはんな「エジソンの会」事務局 担当:草野 忍  
公益財団法人国際高等研究所 TEL: 0774-73-4000 / FAX 0774-73-4005  
〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

# FAX 返信用紙

ご取材・ご参加いただく場合は、

FAX 返信票、もしくは下記宛てにメールにてお知らせ下さい。

FAX:0774-73-4005 / Mail: edi-four@iiias.or.jp

国際高等研究所 (担当: 草野)

※12月21日(水) 17:00までにご連絡ください。

2022年12月23日(金) 開催「けいはんな“エジソンの会” 第41回会合」

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 貴社名   |                        |
| 貴媒体名  |                        |
| 部署名   |                        |
| カメラ   | スチール・ムービー・無 (○でお困み下さい) |
| ご芳名   |                        |
| ご同行者  | 有 (人数 ) ・ 無 (○でお困み下さい) |
| お電話   |                        |
| Email |                        |
| 連絡事項  |                        |

# 第41回 けいはんな エジソンの会 宇宙の未来

～宇宙の可能性と宇宙ビジネスの最前線～

**中須賀 真一氏**

「宇宙が社会に貢献する未来を見据えて  
～超小型衛星の新しい潮流と宇宙ビジネスの今後～」

東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授

**新井 元行氏**

「次世代の小型衛星の開発と観測データの活用  
～災害、環境、社会インフラのリスクから人類を守る～」

株式会社 Synspective 代表取締役 CEO

**伊藤 美樹氏**

「持続可能な宇宙環境の実現を目指して  
～宇宙のロードサービス確立への取組み～」

株式会社アストロスケール 代表取締役

太古の昔より我々人類は星空を眺め、その先にあるものを夢見、遙か先の未来に思いを馳せて来ました。

1961年ボストーク1号が初めて人類を宇宙に運び、その8年後にはアポロ11号が人類を月面に運びました。その後も人類は宇宙への果敢な挑戦を続け、最新科学技術とともに進化してきましたが、これまで超大国のリードのもとに進歩してきたと言っても過言ではありませんでした。

第41回会合では、宇宙開発で世界をリードし、自らが超小型衛星開発で多くの成果を有し、後進の指導・育成でも日本の宇宙産業を牽引されている中須賀真一氏より、宇宙開発が秘める大きな可能性と宇宙ビジネスがもたらす未来の生活や社会について、日本が誇る最先端技術のご説明を通してお話を頂きます。

企業からは、合成開口レーダー(SAR)衛星から地球を見つめ、新たな情報によるイノベーションで持続可能な未来を目指す新井元行氏より、次世代の小型衛星開発と衛星データ活用の最前線についてお話を頂きます。また、学生時代より超小型衛星の開発に携わり、現在はスタートアップで宇宙の持続可能性(スペースサステナビリティ)の実現を目指す伊藤美樹氏より、軌道上サービスの技術開発動向と今後の展望についてお話を頂きます。

宇宙ビジネスの現状と今後の潮流に触れ、宇宙の未来を見つめることで、開かれた宇宙の可能性について、ご登壇者と議論しながら一緒に考えてみませんか。

新型コロナウイルス  
感染拡大防止のため  
内容を変更して  
開催します



**日時** 2022年 12月 23日(金) 14:00～17:45

**会場** 国際高等研究所レクチャーホール

京都府木津川市木津川台9丁目3番地

**参加費** 3,000円 大学生および大学院生は無料(30歳以下)

**定員** 50名(先着順)

**申し込み** ホームページからお申し込みください  
<http://www.iias.or.jp/communication/edison>  
18歳以上であればどなたでも参加できます!!

**締切** 2022年  
12月 21日(水)

## 「エジソンの会」開催にあたり…

- ・当面は飲食のご提供を控させていただきます
- ・申込時に氏名と連絡先のご提供をお願いいたします
- ・講師および参加者同士の懇談、交流をお控いただけますようお願いいたします
- ・周辺地域での感染拡大の可能性が報告された際は、定員を変更、あるいは開催を中止する場合がありますのでご了承ください

お問い合わせ

エジソンの会事務局

Tel : 0774-73-4000 e-mail : edi-four@iias.or.jp

主催 : 公益財団法人国際高等研究所

後援 : 国立研究開発法人理化学研究所、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構



## けいはんな「エジソンの会」とは

けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たし、立地機関の研究者や技術者を中心にあらゆる人が出入り自由なコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年6月21日に、けいはんな「エジソンの会」を発足しました。

### 当日のプログラム

|             |                |
|-------------|----------------|
| 13:30～      | 受付             |
| 14:00～15:00 | 講演1            |
| 15:00～15:40 | 講演2            |
| 15:50～16:30 | 講演2            |
| 16:35～17:45 | インタラクティブ・セッション |

今回は、情報交換会を中止いたします。

## 国際高等研究所へ来所いただく方へ

当研究所では新型コロナウイルス感染防止のため、感染予防対策を実施したうえで本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、詳細につきましては、下記URLに掲載の「国際高等研究所交流事業感染拡大予防ガイドライン」をご覧ください

<http://www.ias.or.jp/about/disclosure>

### お知らせとお願い

- 入口で検温を実施いたします。37.5度以上の発熱者は入場をご遠慮いただきます
- 咳・咽頭痛などの症状がある方は参加をご遠慮いただきます
- 人と人との距離を確保いただきます
- 咳エチケットをお守りください
- ご歓談は出来る限りお控えください
- マスクの着用をお願いいたします
- 石鹸による手洗い、手指の消毒にご協力ください
- 高齢者および持病のある方は、ご自身の体調を十分考慮のうえご参加ください



咳エチケット



手洗い



換気



密接回避



密閉回避

### お問い合わせ

エジソンの会事務局 Tel. 0774-73-4000

E-Mail: [edi-four@ias.or.jp](mailto:edi-four@ias.or.jp)